



地本 安全研修 福知山線脱線事故安全研修 開催



2025年11月11日～12日
 福知山線脱線事故現場の
 現地へ赴き、事故現場の
 踏査と資料館見学を行う



事故現場付近に開設された資料館
 「祈りの杜(いのりのもり)」



2005年4月25日に発生した、福知山線脱線事故。事故発生から20年が経過しました。今も現地には、当時の状況を彷彿させる独特な雰囲気が残っていました。資料館には会社関係や遺族、救助に携わった方々の手記や証言集、当時から今日までの事故年表などの展示があり、参加者それぞれの想いで見学をしました。



2日目はDVD鑑賞、当時のJR西日本の企業体質、現在のJR東日本の経営姿勢などについて討論を行いました。参加者からは、「JR東日本の安全レベルに危機感を感じる。」「病気や自殺まで考えてしまう日勤教育は教育とは言えない。」「過度な施策は安全を崩壊させてしまう。」などの感想が出されました。安全に対する価値観を出し合い、安全第一の職場を確立していくことを全体で確認しました。

二度と悲惨な事故を起こさないために。“命を守る”を価値基軸に！
 JR東労組に結集し、安全第一の職場を確立するため、仲間と議論を深めよう！